



2022年10月21日
沖縄電力株式会社

「おきでんグループ統合報告書 2022」の発行について

当社は、おきでんグループにおける価値創造に向けた取り組みについて、より分かりやすく紹介することを目的に、財務情報および ESG 関連等の非財務情報を効率的にまとめた、「おきでんグループ統合報告書 2022」を発行いたしました。

本報告書では、求められるニーズや期待が多様化するなか、ステークホルダーの皆さま（お客さま、地域社会、株主・投資家、取引先、社員）に当社グループへの理解をより深めていただけるよう、財務情報と非財務情報に併せ、おきでんグループ中期経営計画 2025 などの内容についても記載しております。

また、2050 年カーボンニュートラルの実現に向けては、ゼロエミ電源が限定的な沖縄エリアにおいて、地域経済へ大きな影響を与えることなく、地域特性を踏まえた独自の道筋、即ち「沖縄エリアのジャスト・トランジション（公正な移行）」により、カーボンニュートラルに向かわざるを得ず、沖縄エリアの特殊性を踏まえた野心的な目標値として「2030 年度 CO2 排出削減率▲30%（2005 年度比）」を目指していくこととしました。

なお、TCFD 提言への対応として、気候関連リスクならびに機会が及ぼす財務影響を定性的に整理するなど、気候変動に関する情報開示の充実を図りました。

これからも「信頼される企業」であり続けるため、「ステークホルダーの皆さまにとって分かりやすい経営」を実践し、双方向のコミュニケーションを通して、企業価値の向上を図るとともに、社会の持続的発展に貢献してまいります。

概要については、添付資料をご覧ください。なお、統合報告書は、当社ホームページに掲載しております。

《添付》「おきでんグループ統合報告書 2022」の概要

・全文（当社ホームページ）

<http://www.okiden.co.jp/active/csr/index.html>



以上

「おきでんグループ統合報告書 2022」の概要

第1章 イン트로ダクション (P2~P12)

「社長メッセージ」、「おきでんグループの事業環境」、「おきでんのあゆみ」、「価値創造プロセス」等を掲載しております。

第2章 価値創造に向けた取り組み (P13~P45)

「おきでんグループ中期経営計画 2025（おきでんグループビジョンなど）」(P14~)、「事業毎の取り組み（電気事業・グループ事業）」(P18~)、「カーボンニュートラル実現に向けた取り組み」（P36~）、「TCFD 提言への対応」(P43~)を掲載しております。

第3章 価値創造を支える基盤 (P46~P75)

環境（E）、社会（S）、ガバナンス（G）の3つに区分し掲載しております。

・環境（E）

環境負荷の全体概況と沖電グループ環境方針に掲げた5つの項目に沿った構成とし、CO₂ 排出抑制などの環境面へ配慮した吉の浦火力発電所の運用、再生可能エネルギーの活用などの地球温暖化対策や産業廃棄物の3R（Reduce：発生抑制、Reuse：再使用、Recycle：再生利用）推進強化など、2021年度の環境活動について紹介しております。

・社会（S）

ステークホルダーの皆さまとの関わりについて、「お客さま」、「地域社会」、「取引先」、「人財」それぞれの側面から掲載しております。

※「株主・投資家」との関わりについては、P16に掲載しております。

・ガバナンス（G）

「コーポレート・ガバナンス」、「リスクマネジメント」、「企業倫理・法令遵守」等の当社経営における信頼度向上に向けた取り組みに関する事項を紹介しております。

第4章 財務・会社情報 (P76~P83)

「主な供給設備」、「電気事業主要データ」、「主要な経営指標等の推移」、「経営成績等の状況の概要」等を掲載しております。